

## 2025.2.28 クウちゃんについてご報告

本日は中本様をご在宅での訪問ケアとなりました。

昨日から使用している「うんコロキャッチ」は外れることもなくウンチが袋内に入り、オシッコパッドの漏れも無かったが、つけ方が緩かった際オシッコパッドからの漏れがあったとのことでした。

今後、着けやすい方法を試していく必要があります。

仮止めに洗濯ばさみを使ってみてもいいかもしれません。

外出前や就寝前にクウちゃんの排便を促しておくことで安心できるので、排便の促し方をお伝えしました。



肛門の下のくぼみの部分を下から肛門に向かって軽く押し上げるようにして刺激する。

便が肛門近くまで来ていれば、くぼみの部分にコロコロしたものが触れる。

いつも訪問時、立たせるとすぐに排便があるが、本日は排便の促し方をお伝え時に実践すると排便がありました。

訪問時はオシッコパッドの汚れ、排便もなかったのでオムツを外し、オムツの装着時間を短くするためにオシッコパッドのみにしました。

右後肢内側の褥瘡は周囲の被毛の付着もなく綺麗でしたので、軽く洗浄後、保護材の交換・テーピングを行いました。

後肢の処置については洗浄時に少し気にしたため、オヤツを使用しましたが、それ以外は気にすることなく処置可能でした。

左前肢の褥瘡の経過も良好でした。

前肢の処置の際は顔を右に向けさせるためにオヤツを使用しますが、処置を嫌がる様子はありませんでした。

胸回りの被毛にフードが付着し先端が絡まっている部分があったので、バリカンで固まっている部分をカットしました。

ブラッシングが嫌いということでしたが、被毛がブラシに引っ掛かり引っ張られた際の痛みで嫌がっている可能性があるため、先端からほぐしながらブラッシングをする旨をお伝えしました。

そのようにしてブラッシングしたところ、嫌がる様子はなく落ち着いてブラッシングを受けてくれました。

立位の際、両後肢とも床に着き右後肢への負重も見られました。

前回から尻尾の挙上も見られるようになり、尻尾の先端を刺激すると左右に振る様子もありました。

自立してられる時間も以前より長くなりましたが、重心をやや後ろに移動させ後肢への負荷を少し掛けると前に移動する様子があります。

また、動きたい意思もあり 10 分以上連続でケージの中を歩きまわる様子もありました。

クウちゃんは後肢への負重が弱いため、前重心になり特に両前肢周囲、肩甲骨周囲が硬くなりやすいため、前軀を中心にマッサージを行いました。

終了時には横になってリラックスしていました。

日中の熟睡時間が長くなると、夜寝ない原因にもなるので日中の熟睡時間は長くないようにすると良いです。

在宅時は声掛けやブラッシング、立たせてあげる、マッサージなど合間に刺激を与えてあげるのもいいと思います。

では、次回もよろしくお願い致します。(今回は写真はありません)